熊歯会報

熊本県歯科医師会
Kumamoto Dental Association

February 2021
2
No.776

CONTENTS

- 巻頭言（理事　野田 和宏）……3
- 理事会報告……4
- 伝達式……6
- 会長予備選挙の公示……7
- 委員会報告（広報）……8
- 郡市会報告（荒尾市、玉名郡市）……9
- 報告……10
- リレー投稿⑩……11
- 熊歯乙女のひとりごと③……12
- 会務報告……13
- お知らせ……14

― 歯科医師の倫理綱領 ―

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

公益社団法人 日本歯科医師会

表紙に寄せて

毎年２月の第一土曜日・日曜日に西原村俵山萌の里前のツンガ塚（馬頭山）で開催されている『冬あかり』です。雪がちらつくほどの極寒の張りつめた空気の中、3000本ものキャンドルシェードの灯りは柔らかく暖かさが感じられ、幻想的な世界に引き込まれました。

（T. M）

環境・社会情勢に対応していく為には

理事　野田 和宏

今期より伊藤執行部において社会保険担当理事を拝命しました野田和宏と申します。

昨年は７月豪雨により甚大な被害が発生し、被災された会員の先生方には心よりお見舞い申し上げます。また、現在進行形で先行きの見えない新型コロナウイルスによる感染拡大が猛威を振るっております。このコロナ禍の中、以前のような説明会・研修会方式は中止や延期になり、徐々にWeb化して行っております。以前より言われていた国の政策としてのICT（情報通信技術）がコロナ禍の影響もあり、急激に進行しています。

社会保険委員会としましては環境に合わせて、社会保険に関する情報や施設基準の取得のための情報発信方法を考えていく必要があります。その一つの手段としてWebの活用があります。本会ホームページを利用しての保険情報の発信、録画動画による施設基準の取得の説明、Web会議システム（Webex、ZOOM等）を使用しての双方向オンライン研修（リアルタイムでの講演・質疑応答）も検討しております。上記の取り組みは、非常に有用なツールでありますが、慣れることに時間がかかり、取っ付き難い分野でもあります。しかし、活用できるようになると「集まらなくても歯科医院や自宅で必要な研修を受講できる」、「何時からでも研修を受講できる」等のメリットも存在します。毎月発行しています会員向け発行物に関しましても、会員の先生方により分かりやすく正確に算定できるように変えていこうと考えています。

また、最近の点数改定の傾向としまして、施設基準の取得による保険点数の増点が顕著に認められます。最近のデータでの熊本県の取得率は、「か強診」が約25％、「外来環」が約60％、「歯援診」が約25％と全国的にみても高い水準にあります。この割合は全国でも５番以内に位置する数値です。しかし、医管や後発医薬品使用体制加算等の施設基準の取得は遅れています。施設基準の取得の方法は煩雑だったり、分かりづらい部分がありますので、具体的な取得方法を社保委員会としてサポートしていきたいと考えております。

コロナ禍の中で色々な環境の変化が生じておりますが、今後もご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

理事会報告

コロナ禍での１年

― 第20回理事会 ―

12月22日(火) 午後７時より県歯会館にて伊藤会長、牛島専務理事、宇治常務理事、増田・水上監事、(Web) 左記他全役員、牧学院長が出席のもと開催された。

１．開会：椿副会長

２．挨拶：伊藤会長

今年もあとわずかですが、役員の皆様には大変お世話になりました。今年はコロナの影響が年中続いたため、理事の皆様も計画していた事業や取り組みたかったことが思うようにできなかったことと存じます。そのような中でも県内の歯科医院からコロナ感染者が確認されなかったことに対し、会員の先生方にお礼を申し上げます。来年は、今年できなかった分の思いをぶつけて、事業を十分に遂行してほしいと思います。それから先日開催された総合政策推進プロジェクト会議のなかで、歯周病プロジェクトについて協議しましたが、今後ロードマップを作成して、どのように会員の先生方と共にプロジェクトを進めていくかを考えねばなりません。そしてこれが県民の皆様の健康長寿を守るため、そして会員診療所の経営安定化のため、社保的・学術的な面における仕組み作りが必要です。理事の皆様から様々なご意見やアイデアを出していただき、蒲島知事が「健康長寿は歯から」とおっしゃるように健康長寿の県を実現するため、取り組んで参りたいと考えています。本年、役員の皆様には様々な面でご苦労をお掛けしました。今期初めて理事を務められた先生方もおられ、大変な思いをされたことと存じますが、この経験は将来きっと大きな財産となりますので、今後もご尽力いただきたいと思います。そして来年が更なる飛躍の年となるよう、皆様のご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。

３．議長選出：伊藤会長

４．議事録署名人：増田・水上監事、
伊藤会長

５．令和２年度会務報告：
（自：11月20日～至：12月17日）

本会総務：理事会、常務理事会、選挙管理委員会、Web研修説明会

社会保険：社会保険委員会

地域保健：生活歯援プログラム健診

広　　報：『熊歯会報』12・１月号の校正

医療対策：医療相談・苦情事例報告

厚生・医療管理：厚生・医療管理小委員会

医療連携：がん医科歯科連携運営協議会

学　　院：理事会、学院学校評価委員会・教育課程編成委員会

以上、各担当役員より報告がなされた。

６．報告事項：

１．退会会員

●村上 辰郎　会員（第１種／熊本市／村上歯科医院（閉院））令和２年12月31日　自己都合

２．第59回全日本学校歯科保健優良校表彰の受賞結果

水俣市立緑東中学校の奨励賞受賞を報告した。

３．関係機関・団体への役員等の推薦

●熊本県がん対策推進会議委員
任期：就任日～令和４年３月31日
委員：宇治 信博 常務理事

●熊本県社会福祉審議会委員

任期：令和３年１月１日～
令和５年12月31日
委員：椿 誠 副会長
関係機関・団体への役員等の推薦を報告した。

４．令和２年７月豪雨に係る要望
令和２年７月豪雨に係る日歯・球磨村宛ての要望書を報告した。

５．災害時歯科保健医療提供体制整備事業補助金の申請
設備整備の購入備品内訳を報告した。

６．高齢者の生活不活発病予防啓発事業のよかよか体操カレンダー
高齢者の生活不活発病予防啓発事業で本会が監修したよかよか体操カレンダーを報告した。

７．事業実施報告
●学術委員会：『歯周病対策プロジェクト講演会』（11月８日）
●10月末がん及び回復期の医科歯科連携事業

８．11月末会計現況

９．その他
●新型コロナウイルス感染症対応の休業補償制度
歯科医師やスタッフが、感染や濃厚接触者になって休業しなければならなくなった場合には補償される制度ができることを報告した。今後、会員に通知する。

７．連絡事項：

１．令和３年１月行事予定

８．承認事項：

１．関係機関・団体からの役員等の推薦依頼【承認】
●熊本県歯科保健推進会議及びワーキング部会
任期：就任日～令和４年３月31日
現在：推進会議委員　松本 信久　常務理事　ワーキング部会（松本信久（元）理事、田上大輔（元）常務理事）
役員等の推薦（推進会議委員：松本常務、ワーキング部会：松本常務・髙水間理事）を承認した。

２．後援名義の使用依頼【承認】
●第26回日本難病看護学会学術大会
●県産前・産後母子支援事業報告会・講演会
●第15回九州・沖縄臨床工学会、第27回熊本県臨床工学会
講演名義の使用承諾を承認した。

９．議題：

１．関係機関・団体への会費等の納入【承認】
●（公財）熊本県移植医療推進財団 賛助会費
●全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会 年会費（正会員）
会費の納入を承認した。

２．肥後銀行の諸手数料【承認】
手数料改定に伴う手数料を各団体で負担することを承認した。次年度予算に負担分を計上する。

３．熊本県歯科衛生士会への補助【承認】
県歯科衛生士会への運営補助金を承認した。

４．県からの委託事業・補助事業の予算【承認】
●ヘル歯ー元気8020支援事業
●医科歯科病診連携発展事業（がん診療）
●在宅歯科医療連携室機能強化事業
●介護者歯科実技研修事業
●むし歯予防対策事業
県からの委託事業・補助事業の予算を承認した。

５．令和３年度会費及び負担金の賦課額・賦課率並びに徴収方法（案）【承認】
会費及び負担金の賦課額・賦課率並びに徴収方法（案）を承認した。

６．令和２年度臨時代議員会日程案【承認】
臨時代議員会日程案を承認した。

７．令和３年度県歯終身会員、代議員会会員表彰者リスト【承認】
県歯終身会員、代議員会会員表彰者リストを承認した。

８．各郡市会長・専務理事連絡会議の報告・協議【承認】
報告・協議内容を承認した。

９．令和２年度第２回九地連協議会の提出協議題【承認】

宮井副会長、永松常務理事の出席を承認した。何か提出協議題があれば牛島専務理事へ伝える。

10. 本会ホームページのリニューアル(案)【承認】

㈲ソフトシンクに依頼してリニューアルすることを承認した。

11. 熊本県警察歯科医会会則等の廃止【承認】

熊本県警察歯科医会会則、大規模広域事故、事件及び地震災害等緊急出動に関する規程の廃止を承認した。

12. 災害時対策・警察歯科総合検討会議規程（案）等【承認】

災害時対策・警察歯科総合検討会議規程（案)、熊本県歯科医師会災害対策本部設置規程（案)、熊本県歯科医師会感染症対策本部設置規程（案）を承認した。

13. SNS利用規約及び公式SNS運用規程の整備【承認】

規約及び規程の整備を承認した。

14. 就業規程の改定【承認】

就業規程の改定を承認した。

10. 協議事項：

1．火災保険（什器分）の更新

水害までカバーした火災保険に更新することを承認した。

2．第73回九州歯科医学大会in熊本、厚生行事の運営方針

来年４月末までに運営方針を決定する。

11. 監事講評：

増田監事より「今年はコロナの中、誠にお疲れ様でした。先日、健康寿命と高齢者の生活要因について、歯科の通院割合が高い自治体ほど健康寿命が高いという京都大学の調査結果が熊日新聞で紹介された。あらゆる自治体にこの事実を認識してほしい。」、水上監事より「役員の皆様、今年も大変お疲れ様でした。コロナのなかでも委員会活動が活発に行われており、委員の先生方が全力を尽くして取り組まれたと思う。この年末年始も感染症対策に十分留意して乗り切っていただきたい。」と述べられた。

12. 閉会：宮井副会長

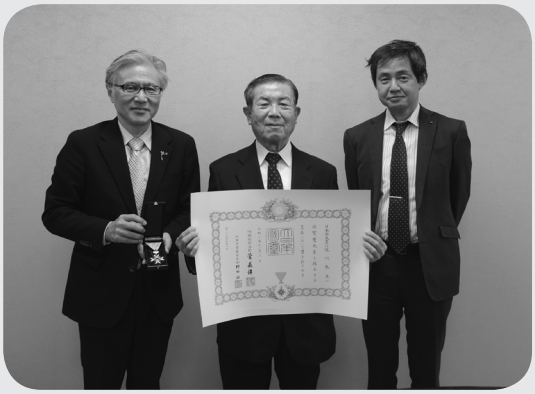
（広報　神﨑 理子）

伝達式

令和２年秋叙勲　瑞宝双光章

12月10日(木) 午後２時　於：県歯会館

深川　恭至　会員　（天草郡市）



令和３年２月５日

選挙権者　各位
被選挙権者　各位

熊本県歯科医師会
会長　伊藤　明彦

会 長 予 備 選 挙 の 公 示

会長予備選挙規則第１０条により会長予備選挙を次の通り公示する。

１．定数　会長候補者　１名

２．選挙権者又は被選挙権者となる資格

選挙権者となる資格　　令和３年１月２６日（火）までに正会員となった者
被選挙権者となる資格　選挙日において正会員として２年以上在籍した者

３．届出に必要な書類

会長予備選挙規則、会長予備選挙及び役員等選挙実施要領に規定する書類が必要。

４．選挙の方法

正会員による選挙として、会長予備選挙規則、会長予備選挙及び役員等選挙実施要領に基づき行う。

（１）届出用紙の配布

①配布期間　自　令和３年２月２５日（木）
　　至　令和３年３月　４日（木）
　　※ただし、土日祭日は除く。
②配布時間　午前８時３０分から午後５時まで
③配布場所　熊本県歯科医師会館

（２）立候補の届出

①届出期間　自　令和３年３月　５日（金）
　　至　令和３年３月１２日（金）
　　※ただし、土日祭日は除く。
②届出時間　午前８時３０分から午後５時まで
③届出先　　選挙管理委員会

（３）投票の期日及び方法

本会所定投票用紙による郵送投票
・投票用紙発送日　令和３年３月１８日（木）
・投票締切　　令和３年３月２７日（土）午後２時到着分まで
※郵送投票の有効・無効
・締切日時までに中央郵便局到着分を有効投票とする。
・投票締切日の午後２時以降に中央郵便局に到着した投票用紙は無効投票とする。
※立候補届出期間の終了日時である令和３年３月１２日（金）午後５時を過ぎた時点において、候補者が定数（１名）のときは、郵便投票は行わない。

（４）立候補者の辞退期限

令和３年３月１７日（水）午後５時まで

（５）立会演説会（※複数の候補者の届出がある場合に実施。ただし新型コロナウイルスの感染状況によりウェブ等の実施方法を検討。）

・日時　令和３年３月２０日（土）午前１１時から
・場所　熊本県歯科医師会館４階ホール

（６）開票

・日時　令和３年３月２７日（土）午後３時から
　　※ただし状況により開票の時間は若干前後することがある。
・場所　熊本県歯科医師会館

（７）開票立会い

各候補者が届出した開票立会人による。

（８）当選者

会長予備選挙の当選者は、有効投票の多数を得た候補者とする。なお、候補者が定数（１名）のときは郵送投票を行わないで、その候補者を当選とする。

委員会報告

地元マスメディア各社へ表敬訪問

― マスメディア各社訪問 ―

広報

令和２年11月、伊藤会長と共に各マスメディア（テレビ熊本、RKK熊本放送、熊本県民テレビ、熊本朝日放送、熊本日日新聞社、エフエム熊本）への挨拶回りを行いました。

第一波のコロナ禍での緊急事態宣言中、受診控え防止の広告やCM、ニュースでの特集などを取り挙げて頂いた事への御礼と現在歯科医師会が取り組んでいる医療連携事業や在宅医療連携室の活動報告、歯周病と全身疾患との関わりなど歯科の重要性を広く県民の皆様へ理解して頂けるように更なる歯科医師会へのご理解とご協力をお願いしました。

各マスメディアの皆様には、歯科の啓蒙活動にいろいろなアドバイスやご提案をいただき、今後の広報活動にも大いに参考になりました。

塩野代表取締役社長と熊本県民テレビにて

上野代表取締役社長、沼野常務取締役と熊本放送局にて

まだまだコロナの猛威が衰えることはなさそうですが、これからの時代に合った情報発信を各メディアの皆様のご協力のもと模索していきたいと思います。

（広報　神﨑 理子）

河村代表取締役社長と熊本日日新聞社にて

荒尾市歯科医師会

正しく恐れて正しく感染予防

― 寿賀の会 ―

11月20日（金）午後7時よりホテルヴェルデにて標記会が催された。

今回は数え年で北野会員と多々隈会員が喜寿、満年齢で工藤会員と田畑会員が還暦を迎えられた事に対する祝宴になった。

開会の後、田中正会長からの祝辞に続き、4人の会員に登壇頂き、記念品贈呈（慣例に従い工藤会員と田畑会員には加えて赤ちゃんちゃんこと赤頭巾を身につけて頂いた）、挨拶を頂戴した。

北野会員「二つの目標（90才までゴルフを続けエイジシュートを達成する、90才まで健全な28本の歯を維持する。）を達成するためこれからも日夜努力を続けたい。」

多々隈会員「ちょうど1年前の寿賀の会から体の具合を悪くし、心配を掛けたが現在徐々に回復してきた。健康に留意しながら動ける限りこれからも顔を出したい。」

工藤会員「父親が還暦を迎えた26年前、このような世の中になるとはその当時は想像もつかなかったが過去のパンデミックを克服してきたように今回も医療人として人知を尽くして乗り越えていきたい。」

御祝の4人と田中会長

感染対策を十分に講じて宴会を

田畑会員「高校時代の同級生達が現役として様々な所で活動しているのを耳にするが私もどこまでやれるか分からない。今後も臨床と歯科医師会の仕事を続けていこうと思う。」

そして記念撮影後、坂田光輝会員の乾杯の発声の後、歓談へと移行したが、ご承知の通り宴会場での感染拡大防止策（会場は大ホール使用、各テーブルに着席する人数制限、着席場所に隔壁設置、料理は個別配膳など）をホテル側が講じて下さり、また個人で配慮すべき事に最大限対処をした中で今までとは違う形式であったが、参加者全員が満喫し、違った意味で忘れられない2時間になった。

なお2週間の潜伏期間といわれる12月4日時点でも参加した会員はもとより荒尾市からも感染者が出ていない事を付け加えたい。

（坂田 輝之）

郡市会報告

玉名郡市歯科医師会

感染予防を徹底した臨時総会

― 臨時総会 ―

12月11日（金）午後６時30分より、玉名市民会館会議棟において、標記会が開催された。会に先だち、マスク着用のうえ検温、手の消毒がなされ、換気のために窓を開けての開催となった。又180人定員の広い会場に十分な間隔を置いて着席した。開会の後、髙﨑会長より新型コロナウイルス感染拡大に振り回された今年一年の会員に労をねぎらう挨拶があった。

森議長、鳴尾副議長が選出され、会務、代議員会、会長専務会議、国保組合会の報告がなされた。今年は計画された会や催しの殆どが中止されたため、例年とは異なった報告となった。議事では、前年度の一般会計、共済互助会、連盟の決算報告の後、それぞれが承認された。会計監査報告も滞りなく行われた。

協議事項としては、会員より自院にて行っているPCR検査について報告があった。関心の高い事項だけに質問も相次いだ。

その他として、まず、中断している個別指導、集団的個別指導の再開について説明があった。又高騰している歯科貴金属価格の改定について、今回は変更されないと報告された。次に歯科衛生士専門学院入学希望者について、各自声掛けを行って欲しいとの要望があった。９月から再開された乳幼児歯科検診についても、感染対策のため時間を多めにとってもらいたいとの注意がなされた。

最後に慰労金、支援金の申請についてや、近く行われる衆議院議員選挙について説明があった。

夜が更けるにつれ、解放された窓から冷気が忍び込み、足元から深々と冷える中、皆上着を着込んでの会議となったが、コロナ禍での臨時総会は無事終了した。久しぶりに顔を合わせた会員も多く、手短に近況を報告し合い、会場を後にした。

（小林 泰子）

報　告

平田機工株式会社から歯科医療充実のため、本会に対し多大なるご貢献をいただいた。

そのお礼として、12月16日（水）午前10時から平田機工株式会社本社にて感謝状と歯科用品を贈呈した。

また、熊本県歯科用品商組合より令和２年７月豪雨災害時に多大なる協力を頂き、12月28日（月）午後１時30分から県歯会館にて感謝状を贈呈した。

平田雄一郎社長と伊藤明彦県歯会長

来館いただいた県歯科用品商組合の皆さんと伊藤会長、牛島専務理事

リレー投稿50

私の趣味、バイク

熊本市　吉井 裕二

16歳で原付の免許を取得してからスクーターに乗り、１年後中型免許を取得して400ccのスポーツバイクに乗って遊んでばかりいました。高校時代は今とは違いバイクに乗るのは悪い事で「３無い運動（免許を取らせない、バイクを買わせない、運転させない。）」が最も盛んでした。

しかし、バイクの魅力に取り憑かれた私は、真冬でも山に登ったり、友達とツーリングに出かけたりして遊んでいました。バイクなので当然ガソリンが必要で、ガソリン代までは親にせびることはできず、新聞配達などのアルバイトをしながらガソリン代を捻出しておりました（朝刊とチラシの折り込みで、月に４万円程度だったかと）。１つ上に出来の良い兄がおりますが、頭の出来が全然違い（顔も）、運動も出来て、彼女が居たかどうかは分かりませんが、子供の頃は頭も体も弱かった私に、両親と兄が、何も言わずに黙認してくれていた事には、今でも感謝しています。学生時代はいろいろありましたが、無事に大学に入学し、やっとのことで卒業して暫くバイクから遠ざかっていました。しかし、友人から「大型バイクの免許を取得したから走りに行こうよ」と誘いが掛かると、仕事が終わって大型バイクの免許を取得しにルンルンと通いました。久しぶりに乗るバイクに再び心に火が付き、公道を走るだけでは物足りなくなり、サーキットにも足を運んで行きます。山を走るツーリングも最高ですが、サーキットを全開で走る魅力に取り憑かれた私は、趣味

サーキットを走るのがまた爽快です

サーキットへ何度も足を運ぶ

の全てをバイクに費やし、ひたすら練習しました。やがて、スピードに慣れると今度はレースに出てみようかなと欲が出てしまい、たいして上手くもないくせに下手な運転技術をカバーするために高性能なタイヤを装着したバイクに乗り、自分は運転が上手いし、格好いいと、相当に勘違いをしておりました。その結果、見事に転倒して骨折し、約４ヶ月の入院リハビリ生活を余儀なくされました。何にでも怪我はつきものなんですが、当時みんなに呆れられました。まぁ、今もですが。仕事をしていましたので、スタッフや患者さんには、様々な心配や迷惑をいっぱいかけました。妻や子供達にも迷惑をかけました。この時ばかりは、流石に凹みましたし、いっぱい色んな事を考えました。しかし、それでもバイクの魅力には逆らえず、今日もワクワクしながら山にサーキットにとルンルンで走り回っております。勿論歳も50を超え体力的に衰えもありますが、若い人たちとは競わずに大人の行動をわきまえるようにして、遊んでおります。

最後になりますが、真面目に一生懸命に遊ぶ、仕事にも趣味にも終わりはありません。何事にも一生懸命に取り組める事に、今は感謝しつつ、悔いのない人生が送れたら、最高だと思います。

どなたか一緒にツーリングに行かれる方を募集しております。連絡は吉井歯科医院まで、よろしくお願い致します。

次は熊本市の何陽介会員にバトンを渡します。

熊歯乙女のひとりごと③

小説と私

熊本市　井上 真意

はじめまして。熊本市南区十禅寺にて開業している、井上と申します。ご縁がありまして、ちょうど１年前の２月に開業、直後からコロナ禍の影響を受けつつも、何とかやりくりしているところです。

私生活では、小学生と保育園児の子育て中です。毎日が慌ただしいことこの上なく、仕事が終わり次第保育園のお迎え、帰ったらごはんにお風呂に…と、生活に追われています。この１年は、とにかく必死でした。

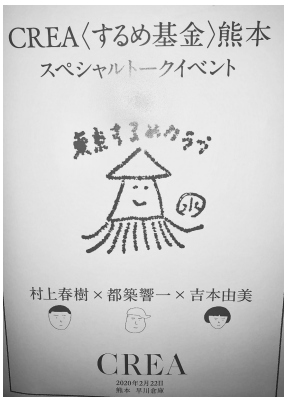
そんな毎日ですから、こちらの原稿依頼を頂いた時には、さて何もネタがないぞと困ってしまいました。自分の時間は、ほぼないも同然です。しかしながらせっかくの機会ですので、昨年の嬉しかった出来事を書いてみようと思います。

もともと私は本の虫、本が大好きで、小さい頃から時間さえあれば本を読んでいました。純文学から親のミステリーまで、家にある本を読み尽くし、常に活字に飢えていました。大学生時代にはよく、徹夜で読み明かしたものです。その学生時代に愛読していたのが、村上春樹の小説でした。

今でこそノーベル賞発表のたびメディアに取り上げられ、「ハルキスト」なんていう言葉までありますが、当時はありふれた小説として世に存在していたように思います。『風の歌を聴け』を読んだときの衝撃は、今でも忘れられません。長編から短編集まで、読み漁ったものです。

しかし社会人になると、そんな時間は減っていきます。読みたい本は数あれど、次の日は仕事、勉強もしないと、飲みにも行きたい、と他が忙しくなってきて、そうこうするうちに出産という決定的な出来事が起こります。ゆっくり本を読むなんて夢のまた夢、という日々の到来です。

ステージの村上さん

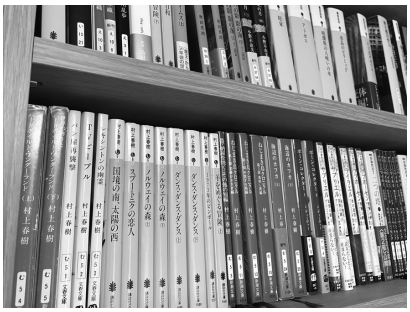


外の看板だけ撮影できました

そんな状態が10年以上続き、本への情熱もすっかり薄れてしまっていた昨年、とあるイベントの参加者募集が目に止まりました。熊本地震復興支援「するめ基金」の報告会に、設立者の村上春樹さんが来るというのです。期待ゼロで抽選に応募してみたところ、くじ運の悪い私がまさかの当選です。

開業後２週間、忙しい時でしたが、何を犠牲にしてでも行かなくてはと仕事を終えて会場の早川倉庫へ。折しも熊本県でも初めてコロナ感染者が確認された日、イベントが次々中止されつつある中で強行していただき、この時ばかりは感謝でした。もうあと１週間遅ければ、間違いなく中止されていたでしょう。狭い寒い会場に200人ほどの参加者、そしてステージには村上春樹さん。地震の話、熊本への思い、そして東京や外国での話。しばらく離れていた小説を久しぶりに読みたいと、強く思えた日でした。

とはいえ次の日からはまた忙しい日常、本なんて全然読めていません。それでも心の芯に本当に好きなものが存在している、と再認識できたことは、私にとって大きな収穫でした。小説に囲まれた静かな生活という夢を胸に、明日も慌ただしい日常を過ごしていくのです。


本棚で埃をかぶっている村上さんの小説

R．3．2

会務報告

会　務　報　告

自　令和２年11月20日
至　令和２年12月17日

所管	日付	摘要	出務者
総　務	11月20日	【Web】ＤＸプロジェクト会議	牛島専務理事、宇治常務理事、馬場理事
	24日	第２回県社会福祉審議会保健福祉推進部会	椿副会長
		第19回理事会 【承認事項】 （１）新入会員の承認（２）後援名義の使用依頼 （３）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼 【議　　題】 （１）新年名刺広告（２）令和３年度「WEB版広報国保くまもと」への掲載記事 （３）歯科用製品等の推薦依頼　ほか 【協議事項】 （１）歯科医院経営における働き方改革	伊藤会長他全役員
	25日	熊本県社会福祉審議会身体障害者福祉分科会審査部会（県庁審議会室）	椿副会長
	26日	第22回日歯理事会（日歯会館）	伊藤会長
		第146回九州地方社会保険医療協議会熊本部会（熊本第二合同庁舎）	椿副会長
		県救急・災害医療提供体制検討委員会（県庁801会議室）	牛島専務理事
	27日	ラグビー協会会長と面談	伊藤会長、片山公則会員
	30日	ＤＸ打合せ	牛島専務理事、宇治常務理事
	12月１日	第35回常務理事会 （１）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼（２）後援名義の使用依頼 （３）関係機関・団体への会費等の納入　ほか	伊藤会長他常務理事以上全役員
	４日	健康ポイント事業についての説明	伊藤会長、牛島専務理事
	５日	災害時歯科保健医療提供体制整備事業打合せ　補助金での車の購入	椿副会長、牛島専務理事、宇治常務理事
	７日	【Web】九州各県臨時会長会議（診療所）	伊藤会長
		第３回選挙管理委員会 （１）会長予備選挙の事前通知文書（立会演説会の記載）（２）会長予備選挙の公示 （３）会長予備選挙の立候補届出用紙　ほか	山口委員長他全委員、宮井副会長、牛島専務理事、宇治常務理事
	９日	第830回支払基金幹事会（伊藤歯科医院）	伊藤会長【Web】
	10日	賞与支給式	伊藤会長、牛島専務理事
		深川恭至先生叙勲伝達式	伊藤会長、牛島専務理事
		月次監査　11月末現況監査	増田・水上監事
		【Web】Web研修説明会	牛島専務理事、宇治常務理事、馬場理事他各委員会代表24人
	11日	【Web】Ｔ１パークとのコラボ企画打合せ	髙水間・石井理事、秋山副学院長
		令和３年度事業打合せ	牛島専務理事、宇治常務理事
	15日	災害時歯科保健医療提供体制整備事業現地協議（八代歯会口腔保健センター）	山口透八代歯会会長
		【Web】第36回常務理事会（県歯会館、各診療所） （１）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼（２）後援名義の使用依頼 （３）関係機関・団体への会費等の納入　ほか	伊藤会長、椿副会長、牛島専務理事 【Web】宮井副会長、永松・松本・宇治常務理事
	16日	平田機工へ感謝状贈呈（平田機工株式会社）	伊藤会長
	17日	【Web】第23回日歯理事会（伊藤歯科医院）	伊藤会長
		【Web】災害時歯科医療供給体制検討会（各診療所） 【報　　告】 （１）前回の議事録（委員会報告書）について（２）今年度予算について 【協　　議】 （１）事業計画と事業実施スケジュールについて （２）災害歯科保健医療研修強化事業研修会について（３）Googleフォームについて　ほか	宮井副会長、牛島専務理事、永松・宇治理事
学　術	11月25日	第８回日歯学術委員会（各所）	伊藤会長、【Web】馬場理事
	12月16日	【Web】日歯会誌編集委員会（伊藤歯科医院）	伊藤会長
社会保険	11月28日	社会保険委員会（県歯科会館、各診療所） （１）会員向け発行物（２）個別指導立会者、個別相談対応 （３）令和４年度点数改定説明会　ほか	椿副会長、舩津・野田理事、桐野委員長他12委員【内Web ２人】
	12月５日	社会保険個別相談会（南小国町）　相談者：１人	園田副委員長
	10日	社会保険個別指導（KKRホテル熊本）	井口委員
地域保健	11月26日	生活歯援プログラム健診（菊池自動車学校）　受診者：10人	歯科衛生士１人
	27日	生活歯援プログラム打合せ （１）歯科衛生士向け研修DVD（２）シナリオの確認（３）撮影	髙水間理事、福田・赤尾副委員長、久貝委員、県歯科衛生士会２人
	12月２日	国保連合会との健診事業打合せ	牛島専務理事
	３日	後期高齢者医療歯科口腔健康診査事業に係る意見交換会	牛島専務理事、松本常務理事、長野理事
	11日	県後期高齢者医療広域連合との打合せ（県市町村会館）	牛島専務理事
		生活歯援プログラム健診（中央自動車学校）　受診者：８人	歯科衛生士１人
	17日	生活歯援プログラム健診（西田鉄工株式会社）　受診者：13人	歯科衛生士２人
		生活歯援プログラム打合せ （１）衛生士向け研修DVD（２）シナリオ・セリフの確認（３）撮影場所	髙水間理事、福田・赤尾副委員長、久貝委員、県歯科衛生士会３人
広　報	11月20日	広報委員会 （１）熊歯会報12月号　第２校目校正	神崎理事、秋山委員長他３委員
	12月８日	広報委員会 （１）熊歯会報１月号　第１校目校正	秋山委員長他全委員

所管	日付	摘要	出務者
広　報	15日	広報委員会 （1）熊歯会報1月号　第2校目校正	神崎理事、秋山委員長他4委員
学校歯科	11月26日	県健康づくり推進学校表彰審査会（県薬剤師会館）	宮井副会長
医療対策	11月20日	医療対策委員会 （1）事例報告検討（2）理事報告	永松常務理事、椿理事他全委員
	12月4日	医療対策委員会 （1）事例報告検討（2）理事報告	永松常務理事、椿理事他全委員
センター・介護	11月25日	サポートホームわらび歯科健診（サポートホームわらび）　健診者数：32人	藏本・吉田歯科医師他3人
	12月10日	福岡歯科大学への専門医研修施設依頼に伴う面談（福岡歯科大学）	松本常務理事
厚生・医療管理	12月15日	【Web】厚生・医療管理委員会 （1）医療管理講演会	工藤理事、牧委員長、池嶋副委員長、町田委員
医療連携	11月27日	明治製菓ファルマとの打合せ （1）今後のエビシルの展開について	牛島専務理事
		【Web】医療連携委員会（各診療所） （1）令和2年度糖尿病・歯周病研修会（2）全国共通がん医科歯科連携講習会 （3）がん連携の冊子	宇治常務理事、三森理事、太田委員長、吉武副委員長他4人
	12月1日	【Web】県がん診療連携協議会幹事会第46回相談支援・情報連携部会	宇治常務理事
	4日	第1回がん医科歯科連携運営協議会 （1）私のカルテ改訂（2）全体（他職種）研修会 （3）がん診療連携拠点病院等の医師・医療従事者向け研修会	牛島専務理事、宇治常務理事、三森理事、太田委員長、吉武副委員長
	13日	令和2年度県がん診療連携協議会セミナー（県民公開講座）（くまもと県民交流館パレア）	宇治常務理事、三森理事
	16日	【Web】回復期医科歯科医療連携研修会打合せ （1）講演内容（2）配信の日（3）事前収録方法	牛島専務理事、宇治理事、三森理事
学　院	11月24日	第19回理事会	牧学院長
	12月14日	学院学校評価委員会・教育課程編成委員会	伊藤会長、牧学院長他9委員
国保組合	11月20日	【Web】全協九州支部事務研修会	国保課3人
事業課	12月1日	SOMPOひまわり生命との打合せ	宮井副会長、宇治常務理事

お知らせ

令和2年度臨時代議員会 開催のお知らせ

下記の通り令和2年度臨時代議員会を開催しますのでお知らせいたします。

記

日時：令和3年3月27日（土）午後4時～

会場：熊本県歯科医師会館　4階ホール

［議　事］

第1号議案　令和2年度熊本県歯科医師会会計収支補正予算書（案）の承認を求める件

第2号議案　令和3年度熊本県歯科医師会事業計画（案）の承認を求める件

第3号議案　令和3年度熊本県歯科医師会会費及び負担金の賦課額、賦課率並びにその徴収方法（案）の承認を求める件

第4号議案　令和3年度熊本県歯科医師会会計収支予算書（案）の承認を求める件

第5号議案　熊本県歯科医師会入会金、会費及び負担金賦課徴収規則の一部改正（案）の承認を求める件

第6号議案　熊本県歯科医師会共済互助規則の一部改正（案）の承認を求める件

［協　議］

1　時局対策について

2　その他

※代議員会は公開となっています。傍聴を希望される場合は、事務局に必ずご連絡のうえ、ご来場下さい。

※新型コロナウイルスの拡大状況によっては、一部制限をすることがありますので、ご了承ください。

事業課からのご案内

其の1

会員専用グループ保険制度のご案内

★この保険は新型コロナウイルスの感染時に災害入院・災害死亡で保障されます

保険料がさらに
お安くなりました

配偶者も1000万円
まで加入OK

最高「3000万円」の
保障が無診査で加入OK

1年更新で配当金は
毎年加入者へ還元

グループ保険は歯科医師会が契約者で
保険料を一括納付しています。
会員だけがいつでも自由に加入できる制度です。

引受保険会社 幹事 メットライフ生命

其の2

既に下記の保険会社でご加入の会員様も保険料納付は団体収納扱いでお願いします！

下記保険会社と団体収納契約をしている為、会費明細引きがご利用可能。

個人加入の保険料が団体割引でお安くなり、保険内容に何も影響ありません。

手続きは簡単、事務局が代行します。ぜひ便利でお得な制度をご活用ください。

朝日生命　アメリカンファミリー生命　住友生命　SOMPOひまわり生命
第一生命　日本生命　富国生命　明治安田生命　メットライフ生命

[県歯事務局 事業課　TEL：096-343-8020]

笑顔ヘルC 8020歯からはじめる

主な行事予定 3 March

2日(火)	第41回常務理事会
6日(土)	国保通常組合会
11日(木)	学院卒業式
16日(火)	第42回常務理事会
23日(火)	第23回理事会
27日(土)	臨時代議員会

熊本県歯科医師会
安心・安全歯科医療推進制度

編集者のつぶやき

熊本県独自の緊急事態宣言が１月14日に発令されました。この会報が皆さんの手元に届く頃には少しは落ち着いている事を期待しながら書いています。今年の節分にはコロナを撃退するつもりで豆まきをする人が日本全国でみられる事だと思います。どうかその願いが叶いますように！鬼は～外！福は～内！

(H. M)

熊本県ご当地よ坊さん

■発行日／2021年２月５日発行 ■発行人／伊藤 明彦
■発行所／一般社団法人 熊本県歯科医師会
〒860-0863 熊本市中央区坪井2丁目4番15号
TEL／096-343-8020 FAX／096-343-0623
URL／http://www.kuma8020.com
■印刷所／コロニー印刷